

ひとりで生きる！みんなで活きる！

—シングルライフを楽しく豊かに—

7人のシングル女性が第2の人生で選んだのは、「同じマンションでの近居」。
5年余の歳月と紆余曲折を経て実現させた、新しい住まい方です。
ひとり暮らしが3割となった今、その長い老後をいかに豊かなものにするか…
私たちがとった方法を、体験にもとづいてお話しいたします。

日時 2009年6月13日(土) 13:30
場所 ドーンセンター(特別会議室 5F)

1部 13:30~14:25

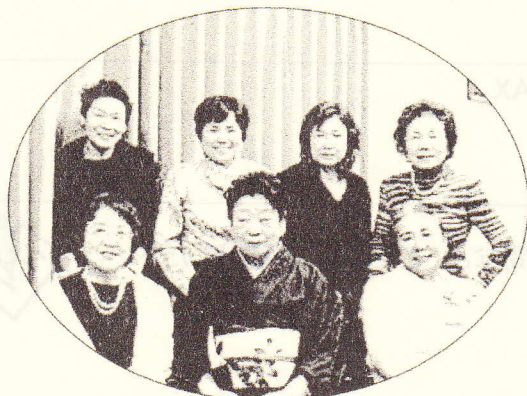
コーディネーター 川名紀美(朝日新聞論説委員)

- I. 市民権を得た「ひとり」の暮らし
＜シニアを取り巻く社会的環境の変化について＞
村田幸子(福祉ジャーナリスト 元NHK解説委員)
- II. 「共住」から「近居」を選ぶまで、私たちの道程
田矢きく(オパールネットワーク大阪代表)
- III. 近居ライフを選んだ私たちの理由
メンバー全員

…休憩15分…

2部 14:40~16:30

- I. 近居ライフに必要なもの…体験をまじえて
 - 仲間づくり 田矢きく
 - マネープラン 一ノ坪良江
 - 老いに備える健康法 川名紀美
 - もたれ合わない人間関係術 安田香珠子
 - いきいき老後対策 清田のり子
- II. 地域とともに
＜老いてもひとりで暮らすことができる
地域づくりを目ざして＞
市川禮子(社会福祉法人 きらくえん理事長)
- III. 質疑応答



個個セブン

「個個セブン」のメンバー：市川禮子(社会福祉法人 きらくえん理事長) 一ノ坪良江(コピーライター&プランナー)
川名紀美(朝日新聞論説委員) 清田のり子(「日本のきもの+」(ぷらす)編集発行人) 田矢きく(オパール・ネットワーク大阪代表)
村田幸子(福祉ジャーナリスト 元NHK解説委員) 安田香珠子(「こころの相談室 Woman」女性問題専門心理カウンセラー)

- ◆日時 2009年6月13日(土)13:30～16:30
- ◆場所 ドーンセンター特別会議室(5F)
- ◆定員 90名(先着順)
- ◆参加費 1,000円
- ◆お申し込み方法 財団 HP からの受講フォームによるメール送信、
または下記の申込書による FAX 送信をお願いします。
- ◆申し込み締切日 2009年6月3日(水)必着 ただし定員になり次第締め切ります。
※ご参加いただけない方には通知いたします。通知のない場合は、ご参加いただけます。

お申し込み・お問い合わせ先

(財)大阪府男女共同参画推進財団 企画推進グループ

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49

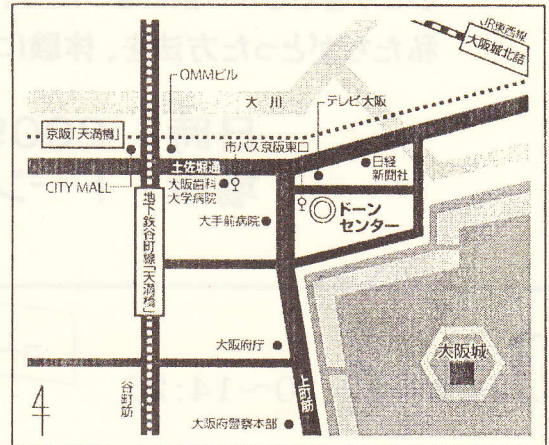
ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

TEL 06-6910-8615 FAX 06-6910-8624

E-mail jigyo@dawncenter.or.jp

URL <http://www.ogef.jp/>

・京阪-地下鉄谷町線「天満橋」駅 1番出口から東へ350m
 ・JR東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ550m
 ・市バス「京阪東口」からすぐ



きりとり不要

(財)大阪府男女共同参画推進財団 企画推進グループ宛て (FAX 06-6910-8624)

ドーンセンター+個別セブン 共催シンポジウム(6月13日開催)

「ひとりで生きる! みんなで生きる!」ご参加申し込み書(FAX用)

(ふりがな) お名前			年齢() 歳
ご住所	(〒)		
ご連絡先	TEL	FAX	
	E-mail		

☆今回のテーマで関心のあること、シンポジストへの質問など、ご自由にお書きください。



※お預かりした個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用しません。